

当たり前では解決できない

この冬一番の寒気が襲来した先週、電力会社が家庭向け規制料金について、6月1日から平均29.39%の値上げを国に申請した報道がありました。国は電気料金の値上げに対して、1月から1キロワット当たり7円を支援していますが、様々なモノの値段が上昇している中、不安を感じます。



皆さんは、荒工でより良い生活ができるよう、電気を作り出し、日本中に送り、様々な活用する学びを行っています。だから、「作る、送る」難しさやコスト面の問題を具体的に感じるすることができますよね。また、「電気の活用」では、生活に必要不可欠な電気の大切さも感じるすることができますよね。

先日、課題研究発表会がありました。発表の中では**作ってみたかったものを作れた「達成感」**とともに、「ものづくりの楽しさ」「協働することの大切さ」について発表がありました。

先輩たちの姿はどうでしたか？**堂々と「自慢」**できていた姿は格好良いと感じましたか。**自分たちのやってきたことを相手に伝わりやすくまとめ、伝わるよう表現**することは大切です。

先輩たちの姿で学んだ皆さんは、課題研究で何を学びますか？そのためには、**学びを自慢できる題材探し**がポイントです。どうしたら皆が幸せになれる？どうしたら資源の少ない日本で電気の供給量を増やせる？どんな仕組みがあったら生活や仕事がしやすくなる？皆さんの**電気系の学びは生活に直結**しています。テーマとして、環境と電気、最先端技術と電気、生活と電気など、面白そうな調査・研究ができそうです。具体的には「少子化問題を電気で解決！」なんてどうでしょう？「そんなの無理」と思うかもしれませんが、誰も考えない方法がいま求められています。**畑が違う、専門が違うなどは関係ありません。「どうしてもやりたい(解決したい)か」の熱意**の問題です。そんな力を養うのが課題研究なのです。

あらこう散歩

【全日】指導部の久保田主任指導主事をお招きし、3年生の課題研究発表会を実施しました。当日は各科の特色ある研究の発表を聞くことができました。久保田主任からは、**課題研究は荒工の学びの証であること、何を研究するか「課題設定」を大切にすること、比較検討しながら試行錯誤を繰り返すこと**などについての話がありました。2年生、1年生は、3年生が残してくれたこの成果をさらに磨きをかけてください。そして、後輩たちに荒工の学びの「自慢」をしてください。



【定時】定時制の課題研究発表会が先週の金曜日に行われました。**発表の中に自分がやりたいことをしっかりと見つめること、試行錯誤を繰り返すこと、しっかり計画をたてること**など、大切なキーワードがありました。2・3年生は、ものづくりの学びの集大成としての課題研究で何を学ぶのかのイメージを始めてください。

